

第200807254-001-KYZ号

平成20年9月30日

米タンパク質組成分析報告書

鈴木 正昭 殿

厚生労働大臣登録検査機関
財団法人 新潟県環境衛生研究所
新潟県燕市吉田東栄町8番13号
TEL 0256-93-4509 FAX 0256-92-6809

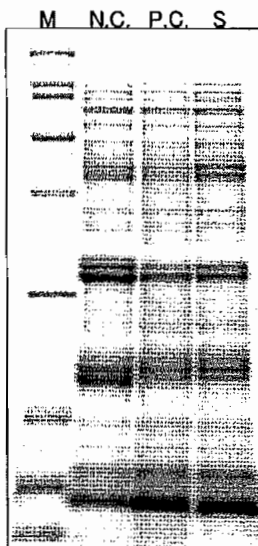
試験責任者 石丸聖司

ご依頼の検体について、SDS-PAGE法による分析結果を以下の通りご報告致します。

検体名 20年産ゆめかなえ玄米
生産者 鈴木 正昭
報告日 平成20年9月30日 (平成20年9月19日受付)
分析者 (財)新潟県環境衛生研究所

		20年産ゆめかなえ玄米	P.C. [春陽(比)]	N.C. [コシヒカリ(比)]
易消化性タンパク質	76kDa以上前駆体	5.1	3.8	3.8
	57kDa前駆体	6.1	4.9	6.1
	37-39kDa グルテリン α	16.8	14.5	31.0
	26kDaグロブリン	11.1	11.1	6.2
	22-23kDa グルテリン β	14.4	15.1	25.7
難消化性タンパク質	16kDa	12.8	12.8	7.5
	13kDa プロラミン	33.9	37.8	19.7

結果は各タンパク質成分の組成比(%)を示す



M: 分子量マーカー
N.C.: コシヒカリ(比)
P.C.: 春陽(比)
S: 20年産ゆめかなえ玄米

付記事項

- ・P.C.ならびにN.C.の結果は、検体との比較対照として、それぞれの標準玄米を検体と同一の条件下において分析し、得られた結果です。
- ・当試験は、Laemmliの方法(Nature 1970, 227(259), 680-5)に従ってSDS-ポリアクリルアミドゲル電気泳動を実施したものです。
15%ゲルを用いて分子量マーカー(Molecular Weight Standards Broad Range, Bio-Rad)とともに泳動し、CBB(Coomassie Brilliant Blue)で染色の後、泳動像をPC上で画像解析して得られた値から成分組成比を算出しています。
- ・当試験は特殊なタンパク質抽出用緩衝液により抽出された検液を使用しております。従って総タンパク質の含有量を測定するものではありません。



分析試験成績書

第108093635-001号
2008年(平成20年)09月30日

依頼者 鈴木正昭

検体名 平成20年産 ゆめかなえ 玄米

財団法人

日本食品分析センター

東京本部 〒151-0052 東京都渋谷区笹塚4丁目52番1号
大阪支所 〒564-0051 大阪府吹田市新藤3番1号
名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区栄4丁目5番13号
九州支所 〒812-0014 福岡市中央区天神1番12号
多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市山崎4丁目11番10号
千歳研究所 〒066-0033 北海道千歳市元町3丁目3番
彩都研究所 〒567-0033 大阪府茨木市彩都さき7丁目4番41号

2008年(平成20年)09月19日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	方法
水分	15.9g/100g			常圧加熱乾燥法
たんぱく質	5.9g/100g		1	ケルダール法
たんぱく質	7.0g/100g		2	ケルダール法

注1. 窒素・たんぱく質換算係数:5.95

注2. 窒素・たんぱく質換算係数:5.95。乾燥試料に対する値。

以上

本成績書を他に掲載するときは当センターの承認を受けて下さい。